



みんながおいしいと
言っているのに、
なぜやめるの？

ゆうパン工房
甲斐由美子

銀行員として勤務していた
独身時代、パン教室に通っ
て熱心に取り組んでいた。
結婚して移り住んだのは全
国有数の神楽の里・波野。こ
の地には、道の駅「神楽苑」
がある。
いつも賑わっているがパン
が置いていないのが物足り
なかった。
甲斐由美子さんがそんなこ
とをかつてのパン教室の先
生に話すと、
「ならば、あなたがやればい
いじゃない」
先生は即座に断言した。あ、
そうか、やってみようかし
らと心が動く。
三人の男児の母、末っ子は
まだ一歳だったが、夫が後
押ししてくれた。
専用の工房を増築する。こ
うなるともう主婦の道楽で
はいられなくなった。始め
てみれば楽しいが厳しくも
ある。
氣力が萎えて、「もうやめよ
うかな……」
そうつぶやくときもあった
が、小学六年生の次男が説
教してくれた。
「みんながおいしいと言っ
ているのに、なぜやめる
の？」
小ぶりで食べやすく、もっち
りした食感にファンは多い



なんていい
夜なんだろう、
泊り客はそう思う。

森の駅どんぐり
菅乃保留・美佐子

一世紀を越える伝統の農家
で生まれ育った菅乃保留さ
んだが、三十歳のときに足を
怪我し、農業が続けられなく
なって転職（自動車販売）。
ここで才能が開花した。
いまもその敏腕セールスマ
ンぶりは語り草として残る
ほど。
営業活動で各地を歩き、宿屋
もたくさん見てきた。
「定年退職したらこういう仕
事もいいなあ、とぼんやり
思っていました」
準備を重ね、六十五歳でい
よいよ実現へと踏み込む。
古農家には敷地内に母屋の
ほか、馬小屋、粉倉が建って
いた。
それを改造した。心優しき
看護師であり、料理も得意
な絶好の相棒もいる。美佐
子夫人だ。
はじめは食事処のみ、平成
十九年からは宿泊も。
ただし一日一組限定。夜とも
なれば宿泊客はすっきり溶
けこみ、銘酒を真ん中にして
話がはずむ。
「話を聞いて、つくづく世の
なかには凄い人がいっぱい
いるものだなあ、と」
夫婦は感動しきりの毎日
である

人の力を
信じる。

阿蘇の誇りと実りのブランド

あるがまま、という貴さ。

人と自然が共作する阿蘇。

然についてのお問い合わせは、

阿蘇市「草・観・然」活性化事業推進会議事務局（阿蘇市観光課）

TEL. 0967-22-3174 / FAX. 0967-22-4566

aso-zen.com

● 阿蘇の自然を舞台にした人びとの営みこそ大きな力を持っている、という考えで2013年秋にスタートした「然」。活動の広報として、お一人お一人のポスターを制作しています。

※掲載された内容は取材当時のものです。

2018.11 広報あそ

2

然
zen
A s o C i t y

今月の主な内容・CONTENTS

- ④ 特集 知っていますか？阿蘇の米
- ⑩ 平成 29 年度阿蘇市の決算状況
- ⑭ 平成 31 年度保育園・認定こども園
入園手続きのご案内
- ⑯ まちの話題
- ⑳ 1 月 4 日から証明書などの手数料を変更します
- ㉒ 人権作文 岩下 香奈さん
- ㉓ 図書館へ行こう！
- ㉔ 平成 31 年 1 月 27 日㊹は
阿蘇市議会議員一般選挙
- ㉕ 阿蘇医療センター通信 No.37
- ㉖ 暮らしの情報
- ㉚ 子育て支援センター情報
- ㉛ お慶び ご寄付
- ㉜ カルデア暮らし vol.20
- ㉝ 地産地消クッキング そばの実とアスパラのお好み焼き
さわやかフレッシュマン 奥村 唯さん
- ㉞ 11 月カレンダー

10 月 15 日に阿蘇中央
高校で稲刈りが行われま
した。生徒たちは、田の周
囲をカマを使って手刈り
した後、一人ずつ順番にコ
ンバインを操作、黄金色に
実った稲を収穫していき
ました。本号では阿蘇特産
の米を 4㍻～9㍻で特集
しています。



くらしの情報

熊本県最低賃金が改定されました／納めた国民年金保
険料は全額社会保険料控除の対象です／12 月 6 日(木)
は阿蘇土地改良区総代選挙投票日／大邱線就航記念グ
ループ旅行助成事業／11 月は児童虐待防止月間／熊
本版図柄入りナンバープレート交付開始！／年末調整
説明会の開催／親子で学ぼう！プログラミング体験教
室 2018／阿蘇法人会講演会／平成 30 年度阿蘇市社
会福祉協議会職員採用試験／「阿蘇地域糖尿病予防住
民フォーラム」開催／熊本県就職フェア開催／「2018
阿蘇世界文化遺産推進シンポジウム in 阿蘇」開催決定
／第 5 回湧穂祭／女性限定！若手畜産農家とバーベ
キュー交流会／青少年交流の家ふれあいファミリーク
リスマス会／「女性の人権ホットライン」を開設します
／二重峠トンネル工事進捗状況／阿蘇税務署での面接
相談は事前予約が必要です／ひきこもり相談会／法律
相談／心配ごと相談／障がい者相談／年金出張相談／
消費生活相談／認知症カフェ／こころの健康相談／あ
そ若者就労相談会

夢を追いかける青少年の声を届けますー

夢を追いかけて

僕が小学校 3 年生のときに『九州北部豪雨』があり家が被
災しました。そのとき父は床を張り替えたり、ウッドデッキ
を作ったりしてくれました。2 年前の『熊本地震』では、多
くの倒れた家屋を見ました。そのような経験を通して、僕
は「大工になりたい」という将来の夢を持つようになりました。
僕も将来、地震や水害からの「復興」の手伝いができる人
になりたいと思います。そして家を作ったり直したりして、
たくさんの人を幸せにできるように今からしっかり学習し
て、確かな技術を身に付けられるように頑張ります。

橋 本 響

はしもと ひびき／阿蘇中学校・3 年